

分子免疫学セミナー

mRNA 分解による 炎症調節メカニズム

竹内 理 教授

京都大学ウイルス研究所

感染防御研究分野

日時：平成 27 年 9 月 16 日(水曜日) 17:00~18:30

場所：大塚講堂 小ホール

竹内先生は TLR シグナルに関与する分子の生理的役割を、分子生物学的手法を用いて明らかにされてこられました。最近では、mRNA の制御がどのように炎症性病態を制御しているかについて、次々に新しい知見を発表されておられます (Cell 153:1036-49, 2013; Cell 161:1058-73, 2015)。本セミナーでは、mRNA の分解に関わる分子群がどのように急性あるいは慢性炎症病態を制御しているかについてご講演いただくことになっています。

免疫学に限らず RNA 生物学を専門にされている方のご参集もお待ちしております。

なお、本セミナーは、大学院医科学教育部、栄養生命科学教育部、口腔科学教育部の大学院特別講義ならびに、クラスターコアセミナー（感染・免疫クラスター）を兼ねています。

連絡先：生体防御医学分野 2282